

# 兵庫県立東播磨高等学校 生徒会執行部

高校生ボランティア・アワード2019

## 「よりよい募金活動へ!!!」

### 1. 豊饒祭での募金活動

私たち生徒会執行部は、東播磨高校における文化祭「豊饒祭」で募金活動を行っています。

現金に加えて豊饒祭で使用される金券も募金対象となっており、生徒だけでなく来校された保護者の皆様・地域の皆様からも沢山協力していただいております。集められた寄付金は、被災地に送ったり、みんなで相談してニュース等で知った支援を必要とする団体に送ったりしています。

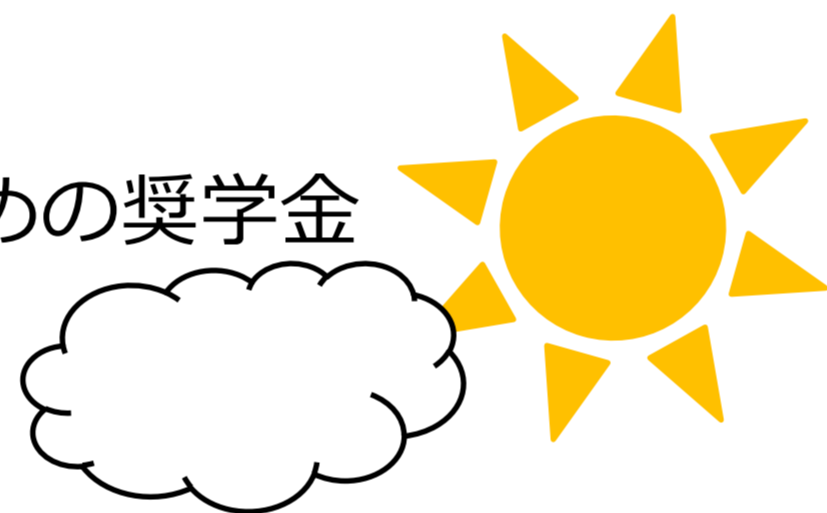
3年前は、熊本地震によって被害を受けられた被災地の支援へ、  
2年前は、NPO法人Japan Hair Donation & Charityへ、  
去年は、公益財団法人日本ユニセフ協会へ寄付しました。  
そして今年は、認定NPO法人フローレンスに寄付する予定です。

### 2. あしなが学生募金

校内の募金活動だけでなく、毎年私たちは「あしなが学生募金」活動に参加しています。

あしなが学生募金によって集められた寄付金は、全額あしなが育英会に寄付され、

- ・親のいない、親に障がいがある遺児、病気・自死・災害によって親を亡くした子供たちの奨学金
- ・サブサハラ・アフリカの遺児たちが高等教育を受けるための奨学金として使われています。



## 「ありがとうの花❀」

私たちが、ボランティア活動をする時、

「ありがとう」と言ってもらえることがあります。

その声を聴くたびに、「人々の役に立っているんだあ」

「これからも頑張らないとなあ」と思います。

そして、よりボランティア活動を頑張ることができます。

ずっと言ってもらえるわけではないけれど、

たまに言ってもらえるそのありがとうの一言で

私たちは嬉しくなるのです。

## 「活動の様子」



豊饒祭での募金活動



国際交流

## 「国境を越えて」

私たちは数年前から、大阪大学にきた留学生と国際交流をおこなっています。

かき氷を作ったり、邦楽部のお箏の演奏を聴いてもらったり、書道部のうちわ作り、華道部のフラワーアレンジメント体験などを行って皆さんに楽しんでもらい、国際交流を深めています。

そして何よりも、留学生とのコミュニケーションを大事にしています。



## 「意識向上に向けて—SDGsの取り組み—」

今ではテレビや雑誌などでも見かけるようになった、SDGs。

国際的な出来事も、他人事ではなく私たちも、その取り組みを行うことが大切だと思います。

今の時点で、私たちの活動が該当する項目は少ないのですが、

これから多くのボランティア活動に参加し、貢献していきたいです。



## 「小さなことからコツコツと—自分自身ができること—」

東播磨高等学校は、他の学校に大々的に誇れるようなボランティア活動は行っていません。

学校内にも、ボランティアを活動目的とした部活動はありません。

しかし、みんなが協力できる環境をつくるため、

東播磨高等学校をよりよくするため、

「小さなことからコツコツと」をキャッチコピーとし、

生徒会執行部が一丸となり日々活動を行っています。



### 活動団体プロフィール

私たち生徒会執行部は、東播磨高校の「部活動」のひとつとして、校内では、行事の企画・運営すべてを自分たちで行っており、本校の飛躍のためにがんばっています。今年度からは「加古川レガッタ」などのボランティア活動に参加するなど、校外での活動にも力をいれています。それに加え、自分たちにとって大切だと思うことを取り上げ、ひがはり生みんなが協力しあえる活動を日々考えながら実行しています。